



平成24年11月9日

各位

上場会社名 株式会社駒井ハルテック
 代表者 取締役社長 田中 進
 (コード番号 5915)
 問合せ先責任者 執行役員 中村 責任
 (TEL 03-3833-5101)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成24年5月11日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成25年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	16,100	△220	△210	△180	△3.63
今回修正予想(B)	15,994	△776	△748	△662	△13.37
増減額(B-A)	△106	△556	△538	△482	
増減率(%)	△0.7	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成24年3月期第2四半期)	19,368	701	789	726	14.66

平成25年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	41,500	30	40	200	4.04
今回修正予想(B)	32,000	△1,550	△1,530	△1,440	△29.07
増減額(B-A)	△9,500	△1,580	△1,570	△1,640	
増減率(%)	△22.9	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成24年3月期)	36,158	354	497	523	10.57

平成25年3月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	14,200	△120	△90	△100	△2.02
今回修正予想(B)	14,186	△793	△750	△781	△15.77
増減額(B-A)	△14	△673	△660	△681	
増減率(%)	△0.1	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成24年3月期第2四半期)	18,818	898	980	932	18.82

平成25年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	38,700	180	230	200	4.04
今回修正予想(B)	30,000	△1,250	△1,200	△1,500	△30.29
増減額(B-A)	△8,700	△1,430	△1,430	△1,700	
増減率(%)	△22.5	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成24年3月期)	34,643	716	880	648	13.08

修正の理由

第2四半期累計期間の売上高につきましては、操業が予定通りに進捗したことにより、連結個別とも前回発表予想通りの見込みであります。

第2四半期累計期間の損益につきましては、震災の影響が長引き、また欧州の金融危機や円高の長期化も相まって設備投資を始めとする鉄骨工事の発注量が少なく、非常に厳しい単価の中、工事損失引当金を計上せざるを得ない受注状況であり、営業利益、経常利益及び四半期純利益は連結個別とも前回発表予想を大幅に下回る見込みであります。

通期の売上高につきましては、橋梁、鉄骨とも熾烈な受注競争が続く中、慎重かつ積極的な営業活動を行ったものの第2四半期末までの受注量は目標に届かず、連結個別とも前回発表予想を大幅に下回る見込みであります。

通期の損益につきましては、売上高の減少に加え、鉄骨においては今暫く厳しい事業環境が続くことが予測され、一方、橋梁においては技術力の継承及び工場の操業を確保するために、今後工事損失引当金を計上せざるを得ない工事を受注することも考慮し、連結個別とも前回発表予想を大幅に下回る見込みであります。

このような厳しい事業環境に対して、子会社の吸収合併、大阪工場の閉鎖、大阪本店の移転統合及びコスト削減の徹底等、諸施策を講じていますが、更なる経営対策を実施していく予定としており、決定次第速やかに公表いたします。

(注)本資料に記載されている予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、今後様々な要因によって予想と異なる結果となる可能性があります。

以上